

令和7年度介護保険サービス事故報告集計

令和7年度中の事故報告集計は下記のとおりです。令和6年度と比較いたしますと、年間125件増加する結果となりました。

- ・「転倒・転落」による事故が641件と最も多く報告されており、うち90%以上が骨折や打撲、裂傷など何らかの外傷に繋がっています(約66%にあたる426件が骨折)。
- ・「誤嚥・窒息」事故が年間30件報告されています。約半数にあたる14件が死亡に繋がっており、危険度が高い事故です。
- ・同じく危険度が高い事故として、「誤薬・与薬漏れ」事故が年間66件報告されています。

他人の薬と取り違えて服薬すると最悪の場合、死亡事故に至る恐れがあります。服薬前の利用者の名前の確認や飲む薬の種類・数の確認を、改めて徹底するようお願いいたします。

これらの事故に対する適切な再発防止策を都度ご検討いただき、事故の未然防止や再発防止に努めていただくとともに、万が一発生してしまった事故につきましては、早急に介護保険課事業者係までご報告いただきますようよろしくお願いいたします。

○月別報告件数

月	R 6 件数	R 7 件数	増減
4月	58	76	18
5月	78	94	16
6月	50	83	33
7月	76	89	13
8月	81	85	4
9月	56	75	19
10月	122	106	-16
11月	66	87	21
12月	80	56	-24
1月	82	105	23
2月	96	86	-10
3月	86	114	28
計	931	1056	125

○サービス別報告件数の推移

サービス種別	R 6		R 7		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
特定施設	354	38.0%	398	37.7%	44
特養	257	27.6%	305	28.9%	48
老健	37	4.0%	54	5.1%	17
グループホーム	46	4.9%	59	5.6%	13
通所介護	27	2.9%	34	3.2%	7
サ高住	45	4.8%	49	4.6%	4
住宅型有料	89	9.6%	58	5.5%	-31
その他(訪問系サービス等)	76	8.2%	99	9.4%	23
計	931		1056		125

○内容別報告件数の推移

内容	R 6		R 7		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
転倒	545	58.5%	587	55.6%	42
転落	41	4.4%	54	5.1%	13
誤嚥・窒息	17	1.8%	30	2.8%	13
異食	2	0.2%	2	0.2%	0
誤薬・与薬漏れ等	62	6.7%	66	6.3%	4
医療処置関連	10	1.1%	17	1.6%	7
不明	95	10.2%	173	16.4%	78
その他	159	17.1%	127	12.0%	-32
総計	931		1056		157

○症状別報告件数の推移

症状	R 6		R 7		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
骨折	476	51.1%	555	52.6%	79
裂傷	90	9.7%	125	11.8%	35
死亡	47	5.0%	61	5.8%	14
打撲	52	5.6%	75	7.1%	23
異常なし	151	16.2%	156	14.8%	5
その他(皮下出血・軽度の切傷等)	115	12.4%	84	8.0%	-31
計	931		1056		125